

しあわせ

第 139 号

社会福祉法人
棚倉町社会福祉協議会
棚倉町大字棚倉字中居野68番地1
電話 (0247) 33-2623
FAX (0247) 23-1525

令和7年度棚倉町在宅医療介護連携推進事業
令和7年度地域共生社会づくり推進事業

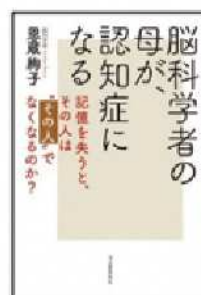
講演会『脳科学からみた認知症』

8月1日（金）棚倉町文化センターにおいて^{おんどうあやこ}恩蔵絢子氏を講師にお招きし講演会を開催しました。今年度は福島県社会福祉協議会との共催で開催し、関係機関をはじめ町内外から定員を超える多くの皆さんにお越しいただきました。

脳科学者として、また実際にお母様の介護を経験された娘としてのお話はとても分かりやすく『認知症になってもかわらないその人らしさ』『周囲の人が安全基地となってあげること』など大切なエッセンスがたくさん詰まっていたという間の2時間でした。

参加された方からは『今まで認知症に対して持っていた認識が変わりました』『本人の気持ちに寄り添う大切さを感じました』などの感想が多く寄せられ、先生のお話がみなさんの心にも響いたようでした。

会場内で先生の書籍の販売がありましたが、講演会終了後は先生が購入された方一人一人とお話をしながらサインをしてくださいました。



社会福祉協議会は地域福祉の要として、多くの
人々の善意に支えられ、福祉事業活動を行って
います。住み慣れた町（地域）で安心して、生活で
きるよう、みんなで互助の心をはぐくみ、支え合
い、福祉の「まちづくり」を推進しましょう。

目次

	ページ
・ご寄附紹介・いきいきくらぶ・はつらつくらぶ紹介…	2
・愛ちゃん希望くんだより……………	3
・あんしんサポート……………	4
・しあわせ指定居宅介護支援事業所……………	5
・地域包括支援センター……………	6
・生活支援コーディネーターだより……………	7
・ボランティアセンター……………	8～9
・お知らせコーナー……………	10

ご寄附

社会福祉に役立ててくださいと、多くの方々から善意の寄附金が寄せられました。
深く感謝申し上げます。(令和7年6月19日～令和7年9月11日)

【御遺志金】

氏 名	摘 要	地区	氏 名	摘 要	地区
館山 郁子 様	故 館山 清 様	南 町	鈴木 賢昌 様	故 鈴木 正利 様	天王内
和知 良則 様	故 和知ツルヨ 様	北山本	川村 芳和 様	故 川村 成美 様	日向前
陣野 浩 様	故 陣野 幸雄 様	流	根本 直樹 様	故 根本 コヲ 様	関 口
沼田 一治 様	故 沼田タマ子 様	上手沢	石井 和幸 様	故 石井 克己 様	寺 山
生方 英雄 様	故 生方 シモ 様	岡 田	西牧巳佐夫 様	故 西牧 サク 様	堤
関 博一 様	故 関 進 様	上 台	柏木 一良 様	故 柏木 義春 様	日向前
原 茂光 様	故 原 友美 様	下手沢	齊藤 元一 様	故 齊藤 ウラ 様	中山本
蛭田 卓雄 様	故 蛭田 シゲ 様	岡 田	陣野 節雄 様	故 陣野 ひて 様	下山本
緑川 一男 様	故 緑川ノブ子 様	山 際	金沢 誠 様	故 金沢 トミ 様	富 岡
穴戸 良行 様	故 穴戸 良平 様	北 町	大杉かおり 様	故 大杉富美子 様	日向前

その他寄附

♥日本精工福祉基金 福島支部 様
ゴルフ大会チャリティ益金



♥東白川郡連合婦人会 様
バザー募金



♥郡山ヤクルト販売(株) 様
ヤクルトレディの売上の一部



♥東西しらかわ農業協同組合女性部 様
古新聞で作ったゴミ袋 1,400袋



いきいきくらぶ(デイサービス)

- 開催日：週1回(毎週火曜日、水曜日、木曜日のいずれか)送迎付き
- 対象者：①基本チェックリストで閉じこもりの予防・認知症の予防・うつ予防が必要となった方
②65歳以上の一人暮らしの方及び日中独居の方
③介護認定を受けたが、非該当だった方
- 利用負担金：1回あたり700円(昼食代含む)



はつらつくらぶ(男性のみのデイサービス)に参加してみませんか?

- 開催日：月1回(第3金曜日)
※送迎付き
- 対象者：①65歳以上の一人暮らしの方及び日中独居の方
②外出の機会が少なくなった方
- 利用負担金：1回あたり800円(昼食代含む)
- 事業内容：午前…軽体操を行い、大きなお風呂に入り昼食、昼寝をして過ごしています。
午後…調理実習、創作活動、レクリエーション等行っています。





愛ちゃん希望くんだより



赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金運動が始まりました

「赤い羽根共同募金」「歳末たすけあい募金」には毎年ご協力を賜り感謝申し上げます。
今年もみなさまの温かいご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

令和7年度の目標

赤い羽根共同募金 1,949,000円

歳末たすけあい募金 2,086,000円

赤い羽根共同募金は、翌年度県内社会福祉事業と棚倉町に配分され、各種団体への助成、サマーショートボランティアスクール開催、ボランティア活動保険料、重度心身障害者自動車燃料費助成事業等への助成金として使われます。

歳末たすけあい募金は、当年度の歳末見舞金贈呈事業、一人暮らし高齢者火災報知機リース料、高齢者交流会開催、ボランティア活動、車椅子貸出事業、社協広報発行等の地域福祉活動支援に役立てられます。



- 会社など法人の寄附金は、全額損金算入できます。
- 個人の寄附金は、所得税及び住民税にかかる税上の優遇措置があります。



バザー品を募集しています

受付場所 棚倉町社会福祉協議会（保健福祉センター内）

受付期限 10月17日（金）まで

- ※ 受付物は、新品（未使用品）のものに限らせていただきます。
- ※ 食品等については、お預かりできませんのでご了承ください。
- ※ 持参することができない場合、連絡頂ければ取りに伺います。



みなさまのご協力をお願いいたします



赤い羽根共同募金運動チャリティーバザー開催

日時 10月25日（土）午前10時～午後3時

場所 棚倉町茶室前

エコバック持参して下さい

みなさまのお越しをお待ちしております

バザーの収益金はすべて福島県共同募金会へ送金し、
様々な社会福祉事業へ活用します。



あんしんサポート(日常生活自立支援事業)のご案内

■ あんしんサポートとは・・・

認知症高齢者・障がいのある方などを対象として、福祉サービスの利用や生活に必要なお金の出し入れ等を公的な制度でお手伝いする事業です。

1、利用対象者

認知症高齢者、知的・精神障がい者など判断力が不十分な方

2、主なサービスの内容



福祉サービスの利用に不安がある方へ
福祉サービスなどの利用援助



金銭管理や支払い手続きの代行をします
金銭管理サービス



通帳・証書類の紛失や盗難を防止します
預かりサービス

3、サービスの流れ

1. 相談の受付	社会福祉協議会へご相談下さい。
2. 訪問・関係者との調整	社会福祉協議会の職員が訪問し、お困りごとなどを伺います。また、ご家族、その他の福祉サービス事業所、金融機関、関係者との調整をします。
3. 支援計画の作成	ご本人と社会福祉協議会が一緒に考えて具体的なサービスの計画を作ります。
4. 契約	支援計画の内容に基づき、ご本人と社会福祉協議会との間で利用契約を結びます。
5. サービス開始	生活支援員が支援計画に沿ってご本人を訪問し、サービスを行います。
6. 定期的な支援計画の見直し	定期的に支援計画の内容を見直し、変更が必要な場合はご本人と相談して支援計画を変更します。
7. 終了	・ご本人から申し出があったとき ・ご本人が亡くなったとき ・判断能力の低下や生活状況の変化により、契約の継続が困難になったとき

4、利用料

- ・相談から契約までは無料です。
- ・契約後、サービスが開始してからは1回1時間あたり1,200円の利用料がかかります。
(1時間を超えると30分ごとに400円が加算されます。)
- ※その他、生活支援員の交通費がかかります。
- ※生活保護を受けている方は無料です。

■ 利用手続き

社会福祉協議会にご連絡ください。(TEL 33-2623)
ご本人以外、ご家族など身近な方、行政の窓口、民生委員などを通じてのお問合せにも対応します。





しあわせ指定居宅介護支援事業所



「適切なケアマネジメント手法 研修会」に参加しました！！

私たちの事業所では、ご利用者・ご家族等へより良い支援を行うため、日々学びを続けています。

先日は県南介護支援専門員協会主催の「適切なケアマネジメント手法 研修会」に参加しました。

適切なケアマネジメント手法とは、介護支援専門員の先輩たちが蓄積してきた知見に基づき、想定される支援を体系的にまとめ、アセスメント（※１）やモニタリング（※２）の項目を整理したものです。

※１：ご利用者の身体状況、生活環境、家族状況、希望などを総合的に分析して課題を明確にすること

※２：アセスメントに基づき作成したケアプランに沿って、介護サービスが提供されているか、目標が達成されているかを確認すること

適切なケアマネジメント手法を活用することで、

① アセスメントやモニタリング時における情報収集の抜け漏れを防ぐ

「この項目の視点は抜けていた」「この項目は十分に情報収集できていなかった」といったご利用者・ご家族からの情報収集の抜け漏れを防ぐことができます。

② 多職種連携が促進される

適切なケアマネジメント手法には項目ごとに「相談すべき専門職」が示されています。これにより、どの情報を誰と連携・共有すべきか理解できます。

③ ケアプランの見直しがしやすくなる

介護支援専門員の作成したケアプランの内容について見直しをすることができます。



研修会の様子



9月9日「令和7年度苦情受付担当者研修」に参加しました。苦情解決制度の仕組みや苦情の初期対応を学びました。講義で『利用者は過失を責めているのではなく期待に反した私たちの不誠実な態度に怒る』とのお話がありました。ご利用者・ご家族からの期待に添えるようこれからも日々の業務を大切にしていきたいと思います。より良い支援のため苦情やご意見・ご要望などがありましたら、ぜひお知らせください。

※介護支援専門員が住み慣れたご自宅での介護保険サービス等利用のお手伝いをします。

お気軽にご相談ください。

☎ 33-2623 （担当：江戸・安久津・西牧・土屋）

こんにちは！

地域包括支援センターです

～地域包括支援センターは、高齢者又はその家族等のなんでも相談窓口です～

☎33-7811

※休日や夜間も電話転送により対応しています。



ケアマネジャー連絡会議にて研修会を開催しました！

地域包括支援センターでは月1回、ケアマネジャー連絡会議を開催し、地域の高齢者を支える関係機関の連携を図るため、情報交換や研修会を行っています。

今回は兼田彰央氏（埴厚生病院 精神科認定看護師）を講師にお招きし、「バーンアウトしないセルフケア」をテーマに研修会を開催しました。バーンアウト（燃え尽き症候群）とは、責任感を持って仕事に取り組んでいた人が、急激に意欲や熱意を失くしてしまった状態をいいます。そうならないためには普段から「自分の今を知ること」「自分と向き合うこと」が大切であることを学び、早速実践できるセルフケア7箇条（気持ちを自由に書き出してみる、ちいさなご褒美タイムを作るなど）を教えてくださいました。「完璧を目指さず、家庭のチャージンくらいでOK」との言葉が、とても印象的でした。



たなちゃんカフェOPENしました♪

今年度のたなちゃんカフェでは、5月30日にむかし遊び～いきいきすごろく、かるた～を実施し、『棚倉に会いにきて』をみんなで踊りました。7月30日には藤田容子先生をお招きして、アートセラピー『パステル画でうちわ作成』を行いました。参加者からは「パステルは何度やっても楽しい」「たなちゃんカフェ初参加でしたが楽しかったです」と感想をいただきました。たなちゃんカフェは随時開催しており、どなたでも参加可能です。



次回は11月12日（水）棚倉町保健福祉センター13：30～
菊地幸先生による歌体操『童謡わらべうたであそぼう！』
童謡をうたいながら体操を行う予定になっております♪参加者募集中

きょうく ～亀楽の会活動～

棚倉町には介護を経験されている方たちが集まり、認知症や介護についての情報交換や介護の質の向上、ご本人や介護者のリフレッシュ企画など心身の安定をはかることを目的に2か月に1回開催している、家族介護者の会があります。

介護には休みはありませんが、同じ境遇の方同士話してみると気持ちが楽になることもあります。ご家族はもちろん、ご本人も一緒に参加可能です。興味のある方はお気軽にご連絡ください。



菜の花畑
散策
調理実習



【お問い合わせ】 棚倉町地域包括支援センター（担当：後藤、西牧（和）、円谷、川崎）

生活支援コーディネーターだより



高齢者の買い物支援ツアー with修明高校

高齢になっても住み慣れた地域で暮らし続けることができる地域づくりに向けた活動のひとつとして、ひなたぼっこ（棚倉町協議体）では『買い物支援ツアー』を年16回実施しています。

今年度も6月、8月と4地区ごとに開催し、合計25名の方が参加されました。8月には修明高校の生徒が2日間参加し、買い物のお手伝いをしていただきました。高校生との会話を楽しみながら、いきいきとした表情で買い物されていました。

☆棚倉地区☆



☆社川地区☆



☆高野地区☆



☆近津・山岡地区☆



買い物
DE
介護予防



有償ボランティアとして活動して下さる方を募集しています！

高齢者の生活で本人が、できなくなってしまった家事の一部（買い物・調理・掃除・ゴミ捨てなど）をお手伝いいただくボランティアです。空いている時間を有効利用し、支援が必要な方のお手伝いをしてみませんか？

活動時間、報償費など

- ・毎週月曜～金曜まで午前8時～午後5時
（土・日・祝日、12月29日～1月3日年末年始は休み）
- ・支援時間は1回1時間です。活動できる時間帯を確認しシフトを組ませていただきます。
ひと月の活動回数も希望に応じて調整できます。
- ・報償費は1回1,000円（源泉徴収分を差し引かせていただきます）



ボランティアの様子

☆有償ボランティアとして活動するためには？☆

11月20日(木)に町で開催する養成研修に参加していただき、ボランティア活動支援員としての登録が必要になります。興味のある方は、お気軽にお問い合わせ下さい。

【お問い合わせ】 TEL 33-7811 生活支援コーディネーター担当：小林(愛)・小林(久)

ボランティアセンター

～ボランティアでつながる地域づくり～



サマーショートボランティアスクール☆2025

「今年の夏はサマボラしよう！」

郡内及び近隣の高校生を対象とし、夏休みの一定期間、ボランティア活動を体験する場を提供することにより、自分たちが住む地域福祉の現状を理解し、ボランティア活動への積極的な参加促進を図ることを目的として実施しています。

今年度は20名の高校生が参加し、棚倉町では14名、「棚倉幼稚園」、「棚倉児童クラブ」、「近津児童クラブ」、「ほたるの里」で活動させていただきました。将来の夢を見据えて活動先を選択したり、昨年の活動が楽しかったから…、子ども達と関わりたかった…等それぞれの思いを胸に、2日間明るく元気に活動していました。

【開校式】



【閉校式】



★活動のようす★



☆生徒からの感想☆

- ・2日間を通して、子どもとのコミュニケーションの取り方を学ぶことができ、成長を感じることができました。
- ・今後もボランティア活動に関心をもって、世の中が少しでも良くなっていくように行動を起こしていこうと思います。
- ・自分も自然と笑顔になって、『ありがとう』と言われたことが一番心に残りました。

★施設からの感想★

- ・毎年手作りのおもちゃをお土産に持ってきてくれて子どもたちは、それも楽しみになっている。
- ・ボランティアを通して、介護という仕事に感心をもってもらえたのではないかと思います。とても良い機会なので今後も続けていって欲しいです。
- ・子ども達との関わりを楽しむ姿や保育について知ろう、学ぼうという姿が見られ、大変うれしく思いました。

～来年もみなさんの参加をお待ちしております！～

棚倉町赤十字奉仕団

～ほたるの里奉仕作業・暑中見舞いのハガキを送る活動、クリーンアップ作戦～



7月18日（金）ほたるの里での奉仕作業、午後からは保健福祉センターにて、暑中見舞いの宛て名書き活動を行いました。

今年度は75歳以上の一人暮らし301名の方へ暑中見舞いを送らせていただきました。

8月8日（金）『道路を守る月間（道の日）』として、クリーンアップ作戦を実施しました。

団員30名が各方部5班に分かれてゴミ拾いを行いました。可燃ごみ2袋、不燃ごみを1袋を拾い集めました。



いきいきくらぶボランティア リリアフラスクールの皆さん

9月2、3、4日の3日間、リリアフラスクールの皆さんに来ていただきました。フラダンスには、見るだけでリラックス効果やストレス軽減、前向きな気分になれる効果があるそうです。

ハワイアンミュージックが流れると、雰囲気は一気に南国です。フラダンスの鮮やかな衣装と、優雅な踊りに魅了されていました。



7月から9月まで活動して頂いたボランティアの皆さま

☆いきいきくらぶ：食生活改善サポーターパブリカ、リリアフラスクール

☆棚倉サウンドテーブルテニスクラブ

☆音声コードの会・たなぐら

☆傾聴ボランティアほほえみ会

☆買い物支援ツアー：ひなたぼっこ（棚倉町協議体）

☆雑巾ボランティア：小針 幸江様

『たなぐら雛の会』の皆様で雑巾100枚寄付いただきました

ご協力ありがとうございました。

ボランティアをやってみたい、ボランティアに関心がある方はお問い合わせ下さい。

お問い合わせ：棚倉町社会福祉協議会 ボランティアセンター

0247-33-2623 担当：小林（愛）

お知らせコーナー

《 心配ごと相談 》

【民生委員による相談】 日時 毎月第2月曜日午前9時～正午（祝祭日の場合は翌日）

10月14日 11月10日 12月 8日 1月13日 2月9日 3月9日

【弁護士による相談】 日時 毎月第3木曜日午前10時30分～午後3時（相談時間30分程度）

10月16日 11月20日 12月18日 1月15日 2月19日 3月19日

※あらかじめ電話 **【33-2623】** で予約をしてお越しください。

※電話による受付予約は、前日 9時 ～ 17時まで

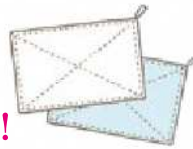
当日 9時 ～ 12時まで とします。

※来所による受付は、当日午前9時～午後3時までとします。

※相談については秘密を守ります。 ※相談は棚倉町保健福祉センター内相談室で行います。

※無料で相談に応じますのでお気軽にご利用下さい。

未使用のタオルと 手作り雑巾ボランティアさん 募集中！



家庭にある未使用のタオルを集めています。また集めた未使用のタオルを雑巾に縫ってくださる方も募集します。

縫っていただいた雑巾は町内の学校や施設に贈呈する予定です。

連絡先：ボランティアセンター 小林 TEL33-2623

車椅子を貸し出します

身体に障がいがあり、歩行困難な方のために車椅子をお貸しします。

車椅子の疑似体験（講習会等）に利用したい方にもお貸しします。



その他、ワンタッチテント（4張）、日赤大鍋（3セット）の貸出しも行なっております。詳しくはお問い合わせください。

棚倉町社会福祉協議会生活福祉資金貸付制度

町内に居住する低所得者の経済的自立と、生活意欲を高めるため生活福祉資金の貸付を行っています。

貸付限度額 50,000円以内

貸付期間 10ヶ月以内

貸付利子 無利子

償還方法 月割による均等償還及び一時償還

保証人 町内居住者1名が必要

ホームページとInstagramも ご覧ください。

社協で取り組んでいる各種事業やボランティア活動等の情報を発信していきます。

イベントの告知もしますので要チェック♪

URL <https://www.tanagurashakyo.jp/>

